

宇多野病院・京丹波町病院・福知山市民病院大江分院・舞鶴赤十字病院など公立・公的病院の拡充を求める要請署名

厚生労働大臣 殿
内閣総理大臣 殿

【要請の趣旨】

厚生労働省は、9月26日、京都府内の独立行政法人国立病院機構宇多野病院・国保京丹波町病院・市立福知山市民病院大江分院・舞鶴赤十字病院を含む、全国424の公立・公的病院に「再検証」の必要があるとして、2020年までに統廃合・再編・ベッド縮小などの計画を具体化することを要求しました。今回、厚労省から名指しされた病院の4分の3は、病床200床未満の地方都市の中小病院です。これらの多くの病院は、地域の住民・患者、難病患者のいのちと健康の砦として奮闘していますが、医師・看護師確保の困難など、診療機能拡充に様々な困難をかかえています。地域や病院の実情を一切勘案することなく、画一的な基準で「再検証」を求めることは、住民・医療関係者・自治体の努力を否定し、住民の医療を受ける権利を奪うものです。

以上のことから、京都府内4病院をふくむ全国の公立・公的424病院に対する「再検証」の要請を白紙撤回し、存続拡充を図ることを求めます。

【要請項目】

宇多野病院・京丹波町病院・福知山市民病院大江分院・舞鶴赤十字病院をふくむ、公立・公的424病院に対する「再検証」(統廃合・再編・ベッド縮小などの計画の具体化)を白紙撤回し、現状の地域医療を充実させること。

氏名	住所

京都社会保障推進協議会

〒6048854 京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都6F 医労連内

【取り扱い団体】 ()

*この署名は、国宛の署名として取り扱い、それ以外の目的には使用いたしません。